

平成30年2月7日

各位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス

代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己

(コード:3647 東証第二部)

問合せ先 管理部マネージャー 佐藤 一樹

(TEL: 03-5781-2522)

## 子会社の異動(新設)及び新規事業の開始に関するお知らせ

株式会社ジー・スリーホールディングス(代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田泰司 以下、「当社」という。)は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、子会社である株式会社 Green Micro Factory(代表取締役社長 奥田泰司 以下、「GMF」という。)の設立により、飲食事業としてのFATBURGER(ファットバーガー)の国内展開及び食材卸、並びに環境関連事業としての再生可能エネルギーを活用した農業及び水産業を展開することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 子会社の設立理由及び新規事業開始の趣旨

当社は、事業子会社の株式を100%保有し、グループ全体の経営戦略及び管理業務を担うとともに、事業部門として、エネルギー関連分野における投資効率を踏まえた資産運用の観点から環境関連事業を展開する当社と、再生可能エネルギー発電所に係るID等権利の売買、及び再生可能エネルギー発電商材の販売により環境関連事業を展開する株式会社エコ・ボンズ、オペレーション及びメンテナンスにより環境関連事業を展開する株式会社エコ・テクノサービス、並びにコンセプトマーケティングショップ運営、プロデュース、ディレクション、及びプロモーションや自社マスターライセンスのビューティ&コスメブランド展開におけるビジネスアライアンスによるSBY事業を展開する株式会社SBY(以下、「SBY」という。)からなるグループ体制をとっています。

当社は、今後、グローバルな企業グループへの展開を推進する上で、3つのG (Global:世界に向かう Great:壮大な Group:集団)をコンセプトとした更なる成長戦略を図っており、黒字基盤を前提とした堅実な成長戦略が描ける投資を積極的に行い、新たな収益源を確保することが当社グループの継続的発展につながり、当社グループの成長と独自のポジショニングを維持していくことができるものと考えております。

このたびのGMFの設立につきましては、平成 29 年 4 月 26 日付「ロサンゼルス発祥の人気老舗バーガー「FATBURGER(ファットバーガー)」の日本国内における出店ライセンス契約の締結に関するお知らせ」にて公表のとおり、SBYの飲食部門として FATBURGER(ファットバーガー)を展開することを検討しておりましたが、平成 30 年 4 月下旬に予定する国内第 1 号店の出店を踏まえ、本事業の収益性及び成長戦略を明確にするために、新会社を設立し、SBYから飲食部門の事業譲渡を行った上で展開いたします。

またGMFにおいては、飲食事業のみならず、当社が推進する再生可能エネルギーの利用促進、 環境負荷低減への貢献等の観点からの環境問題への取り組みにおける環境関連事業の一分野として、 当社が運営する再生可能エネルギー発電所による100%C02フリーのエネルギー供給における、マイクロファーミング及び陸上養殖(RAS)を行うことで、FATBURGER(ファットバーガー)を始めとする当社グループ内外の飲食チェーン店や小売店への食材卸を展開することを予定しております。

#### 2. 開始する事業の概要

#### (1) 事業の概要

- ① 再生可能エネルギーを活用した農業 (マイクロファーミング※1)、及び水産業 (陸上養殖 RAS※2)
- ② 飲食チェーン及び小売店に対する食材卸

また、これまでSBYにて運営、また展開を予定しておりました飲食事業としてのSBY店舗内における飲食コーナーの運営、並びにFATBURGER(ファットバーガー)の直営及びライセンス供与による国内展開は、今後、GMFにて展開いたします。

## (2) 当該事業を担当する部門

当該事業は、新設するGMFが担当いたします。

#### (3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当該事業の開始時点における、設立及び当面の事業活動にかかる投資額は、資本金 10 百万円及び当社貸付金の充当、並びに金融機関等からの資金調達(リース取引を含む)を予定しております。

## 3. 設立する子会社の概要

127 / 0 7 - 1 1 1 2 2	0. Kr. 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
(1) 名称	株式会社Green Micro Factory(略称GMF)						
(2)所在地	東京都品川区東品川二丁目 3 番 14 号						
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 奥田泰司						
(4) 設立年月日	平成30年2月9日(予定)						
	飲食店の経営及びコンサルティング						
(5) 事業内容	食料品及び飲料品の企画、開発、製造、販売及び輸出入						
	再生可能エネルギーを活用した農業及び水産業						
(6) 資本金	10 百万円						
(7)大株主及び持株比率	当社 100%						
(8)上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	当社の100%出資子会社となります。					
	人的関係	当該会社の代表取締役奥田泰司は、当社の代表取締					
		役社長兼最高経営責任者であります。					
		当該会社の取締役ニコラヴィエルジュ及び遠藤洋は					
		当社事業戦略室を兼務しております。					
	取引関係	新設会社のため未定です。					
	関連当事者への	同社は当社の連結子会社となります。					
	該当状況						

#### 4. GMF役員の略歴等

氏名	略歴				
代表取締役社長 奥 田泰司 昭和 40 年 12 月 5 日生	平成 19 年 6 月	株式会社 GoldenSpoonJapan (現株式会社 JT コンサルティ			
		ング)代表取締役			
	平成 25 年 11 月	当社 取締役			
	平成 26 年 11 月	株式会社エコ・ボンズ 代表取締役			
	平成 27 年 9 月	株式会社SBY取締役			
	平成 27 年 9 月	当社代表取締役			
	平成 28 年 1 月	当社取締役社長兼最高事業責任者(C00)			
	平成 28 年 11 月	当社代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO) (現任)			
	平成 29 年 9 月	株式会社SBY代表取締役(現任)			
取締役 遠藤洋 昭和38年2月7日生	昭和60年4月	米国州立ハワイ大学卒業			
	昭和60年4月	伊藤忠商事株式会社			
	昭和62年9月	スタンフォード大学院修了 (MBA)			
	平成 14 年 9 月	Jone Lang LaSalle株式会社 アソシエイトディレクター			
	平成 17 年 5 月	ニューシティコーポレーション シニアバイスプレジデント			
	平成 18 年 10 月	株式会社クリード執行役員			
	平成 29 年 9 月	当社入社 事業戦略室ゼネラルマネージャー (現任)			
取締役	平成 23 年 3 月	ソーラーフロンティア株式会社プロジェクトアナリスト			
ニコラヴィエルジュ	平成 26 年 8 月	一橋大学大学院国際企業戦略研究科卒業(MBA)			
昭和57年1月7日生	平成 27 年 4 月	ボストンコンサルティンググループシニアアソシエイト			
	平成 28 年 9 月	当社入社 事業戦略室マネージャー (現任)			

#### 5. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成30年2月7日
- (2) 会社設立日 平成30年2月9日(予定)
- (3) 事業開始日 平成30年2月9日(予定)

#### 6. 今後の見通し

本件の子会社設立により、株式会社 Green Micro Factory は、平成30年2月9日をもって当社の連結子会社となります。

FATBURGER(ファットバーガー)及びSBY飲食コーナーの運営を踏まえた、本件による平成 30 年 8 月期における当社連結業績への影響につきましては、平成 29 年 10 月 13 日に公表した平成 30 年 8 月期連結業績予想に反映されております。

再生可能エネルギーを活用した農業及び水産業並びに食材卸を踏まえた、本件による平成31年8月期以降における当社連結業績への影響につきましては、具体的な見通しが確定いたしましたら、改めてお知らせいたします。

以上

## (参考①) マイクロファーミング及び陸上養殖 (RAS) とは

### ※1 マイクロファーミング



マイクロファーミングとは、室内、ベランダ、屋上、 庭などの限られた狭いスペースを使って野菜などを 作る特殊な農業のあり方であり、GMFは、当社グル ープが供給する再生可能エネルギーを活用した新た な農業を展開いたします。

※2 陸上養殖 (RAS)



陸上養殖(RAS: Recirculating Aquaculture Systems)とは、「循環ろ過養殖方式」により、陸上で行われる養殖で、水質や魚の健康管理を僅かな水で行うことが出来るものであり、GMFは、当社グループが供給する再生可能エネルギーを活用した新たな養殖を展開いたします。この方式は、より管理された方式で廃棄の処理が行われることから、環境に優しい新たな形式の水産業であると考えられています。

## (参考②) 当社グループの事業体系 (イメージ)



# (参考③) 当期連結業績予想(平成29年10月13日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (平成30年8月期)	7, 557	1, 142	1,000	650
前期連結実績 (平成 29 年 8 月期)	3, 730	806	750	493